

学校再開後の 学校生活に関するアンケート

調査の目的

- 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、4月中旬から5月下旬にかけて、幼稚園小中学校は臨時休業となった。
- 分散登校期間を経て、6月1日より、学校再開が図られた。
- 学校再開に当たっては、3密を避ける対策やソーシャルディスタンスの指導、手洗いや消毒作業など、様々な対策取られ、現在に至っている。また、設置者によって、デスクガードやフェイスガードの配布など独自の対策も取られている。
- こうした、学校再開に係る児童生徒、教職員の心理等について、緊急に調査し、今後の指導の参考資料とするため、当調査を実施した。

調査 実施期間及び対象

- 実施時期
- 学校再開後の6月中旬~下旬

- 調査協力者
- 三重県津市、亀山市、鈴鹿市
小学校4校、中学校3校の児童生徒
小学校5校、中学校4校の教員
- 三重県内の小中学校長
- 三重県津市内の国公立幼稚園 長

調査協力者詳細

対象	回答数	内訳				
		小学校	中学校	A市	B市	C市
幼稚園長	29			29	0	0
小中学校長	58	31	26 (所属不明)			
小中学校教員	173	93	80	95	46	32
小中学校児童生徒	1051	712	339	95	46	32
計	1311	836	445	504	443	277

調査項目：児童生徒

1. 学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。
 2. 学校にいるとき友達健康状態が気になるときがありますか。3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。
 4. 学校で友達と話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。
 5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。
 6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。
 7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか
 8. クラスの友達関係などで、心配なことはありますか
 9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。
 10. 学校が再開して、気になることや心配なこと、感じたことがあれば書いてください。
- 回答者は、最小値0~最大値10の範囲の数直線上に、自分の「気持ち」の度合いを示して回答する。

調査項目：教員

1. 学校にいるとき自分の健康状態が気になるときがありますか。
 2. 学校にいるとき他の職員の健康状態が気になるときがありますか。
 3. 学校にいるとき子どもたちの健康状態が気になるときがありますか。
 4. 学校で子どもたちと話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。
 5. 学校で、子どもや他の職員に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。
 6. 担当する教科や学級の学習の遅れが心配になるときがありますか。
 7. 自分の授業の進め方の速さをどう思いますか
 8. 子どもたちの人間関係や学級の様子などで、心配なことはありますか
 9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。
 10. 学校が再開して、気になることや心配なこと、感じたことがあれば書いてください。
- 回答者は、最小値0～最大値10の範囲の数直線上に、自分の「気持ち」の度合いを示して回答する。

調査項目：校長

1. 児童生徒や職員の健康状態が気になるときがありますか。
 2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。
 3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。
 4. 学校で、児童生徒が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になるときがありますか。
 5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか。
 6. 学習の遅れが出ないよう、学校全体で取り組みがなされていますか。
 7. 先生方の授業の進め方の速さをどう思いますか
 8. 給食指導や掃除指導など学校全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。
 9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。
 10. 学校が再開して、気になることや心配なこと、感じたことがあれば書いてください
- 回答者は、最小値0~最大値10の範囲の数直線上に、自分の「気持ち」の度合いを示して回答する。

調査項目：園長

1. 児童や職員の健康状態が気になるときがありますか。
 2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。
 3. 園において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか
 4. 園で、児童が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になるときがありますか。
 5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか
 6. 給食や活動時など、園全体で、十分に感染対策がお壊れていると思いますか。
 7. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。
 8. 園が再開して、気になることや心配なこと、感じたことがあれば書いてください。
- 回答者は、最小値0~最大値10の範囲の数直線上に、自分の「気持ち」の度合いを示して回答する。

調査の全体的な状況：小中学生

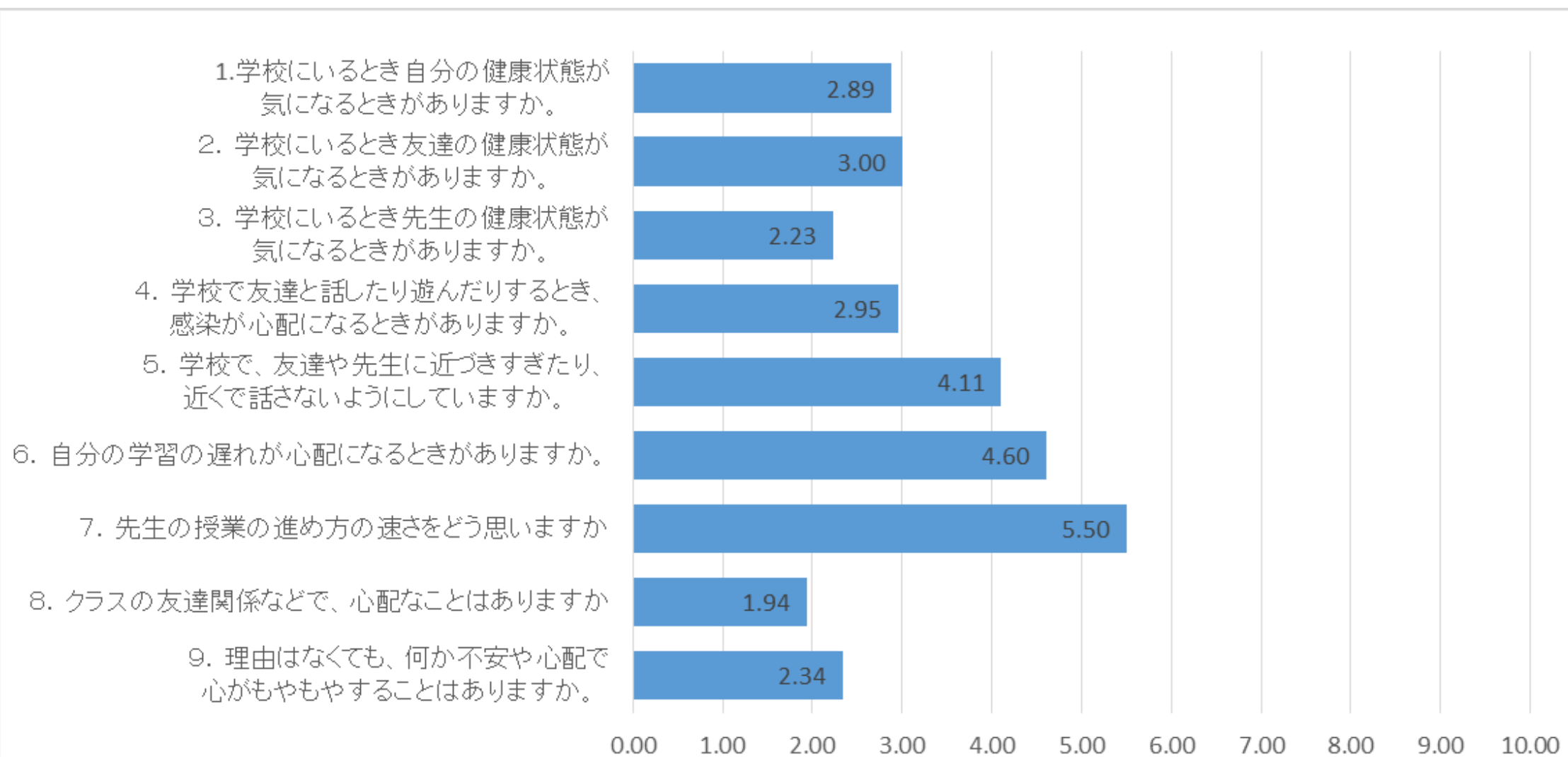


図1 小中学生の平均値

調査の全体的な状況：教員

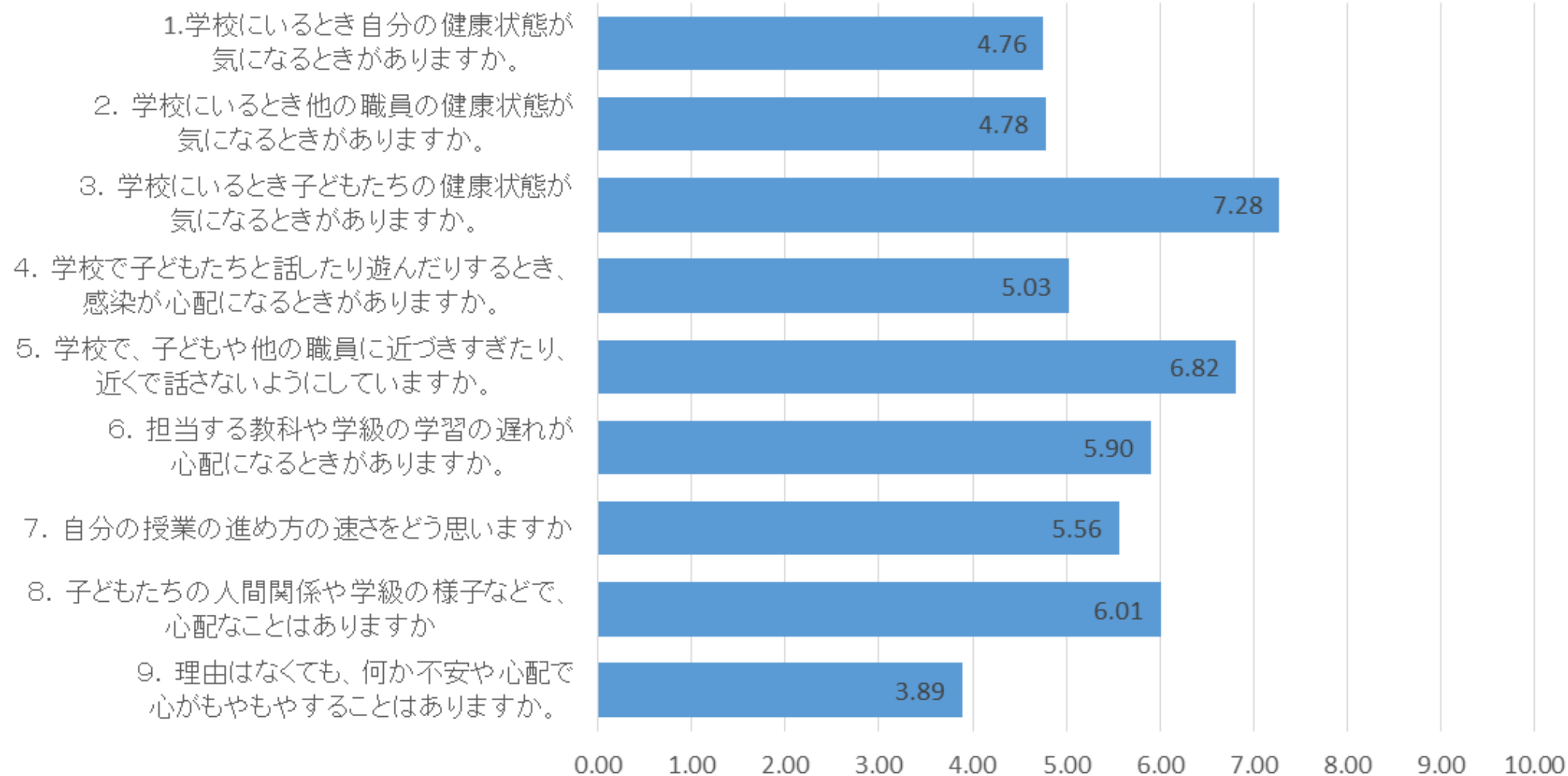


図2 教員の平均値

調査の全体的な状況：校長

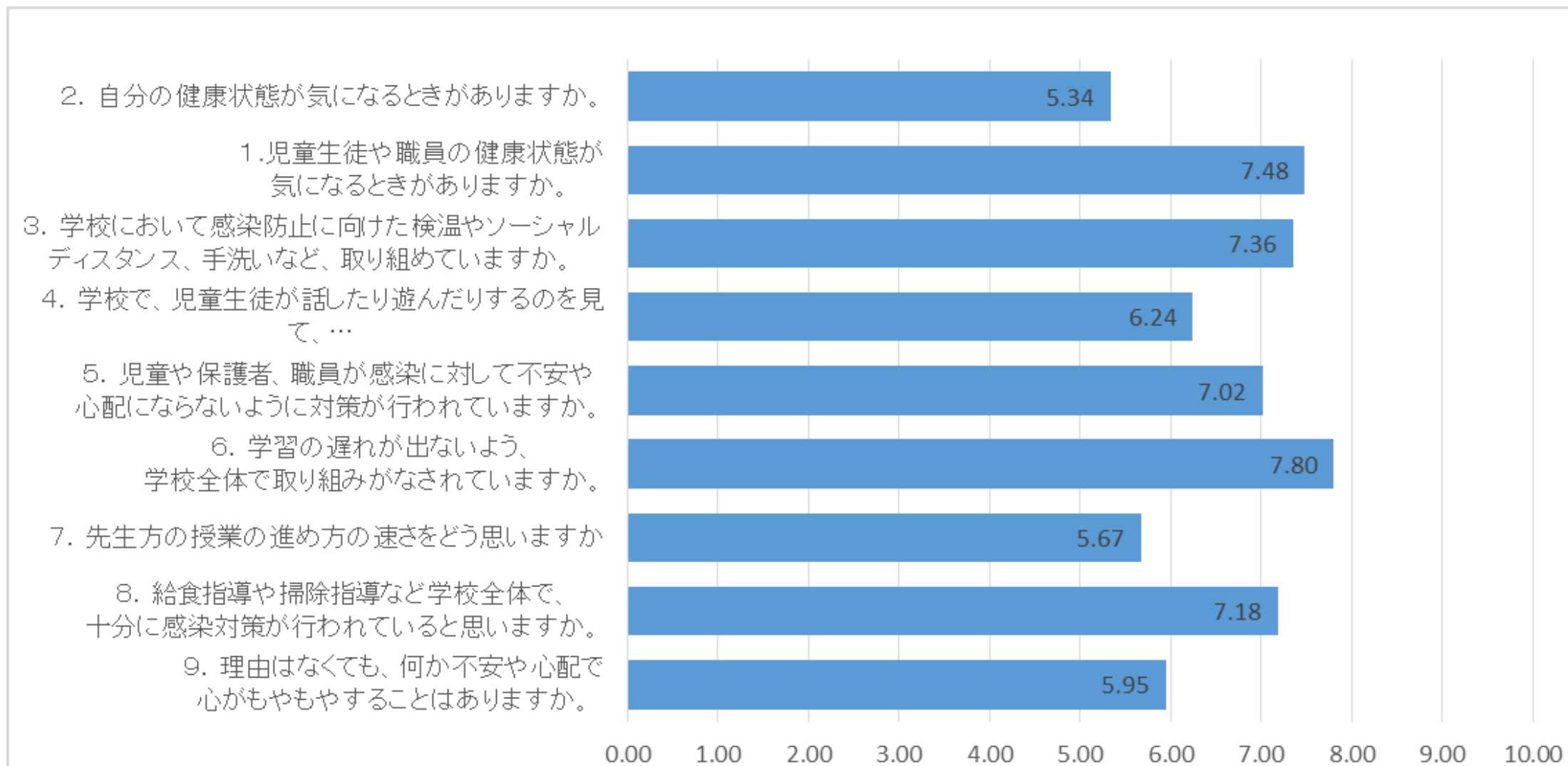


図3 校長の平均値

調査の全体的な状況：園長

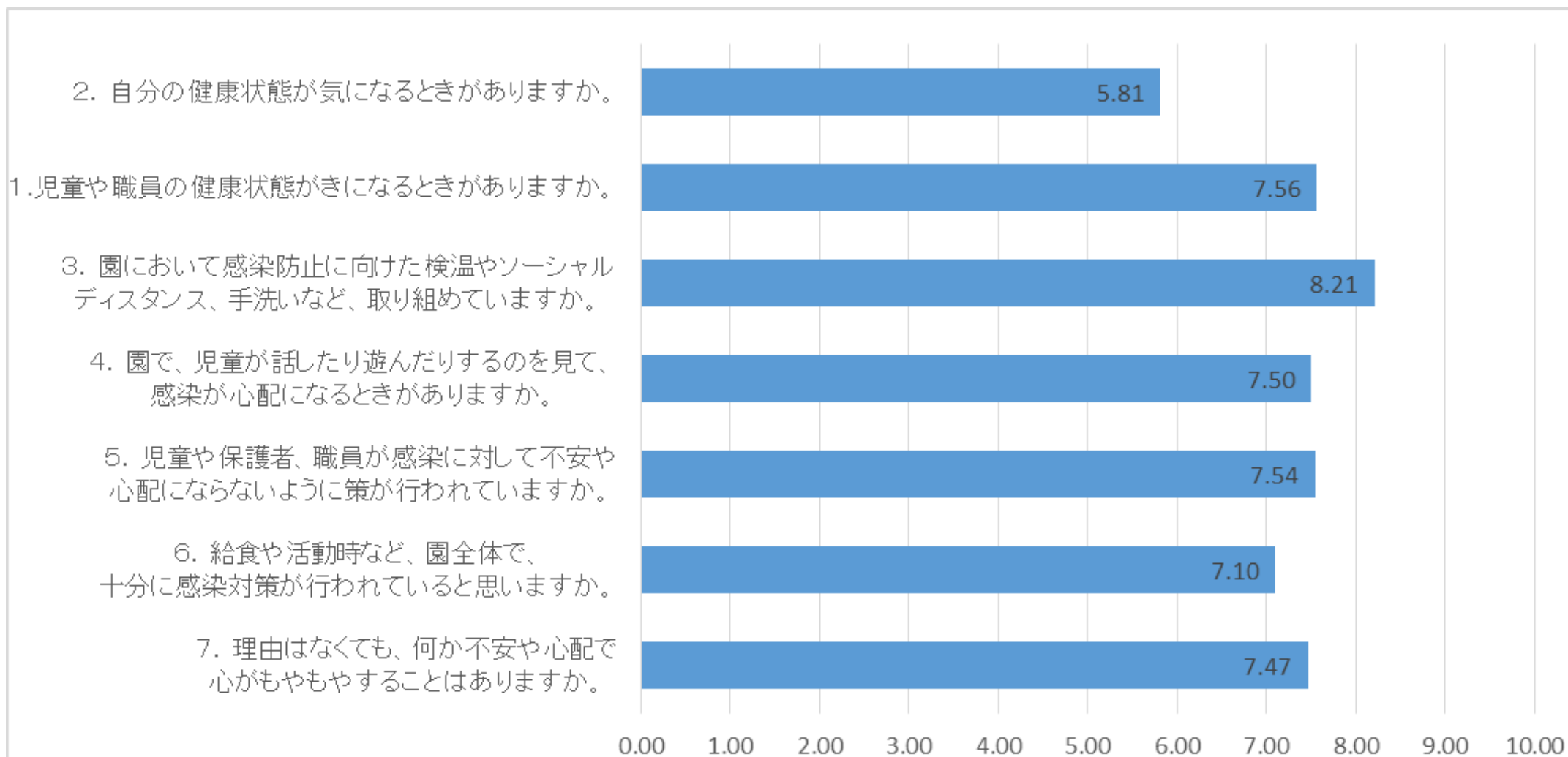


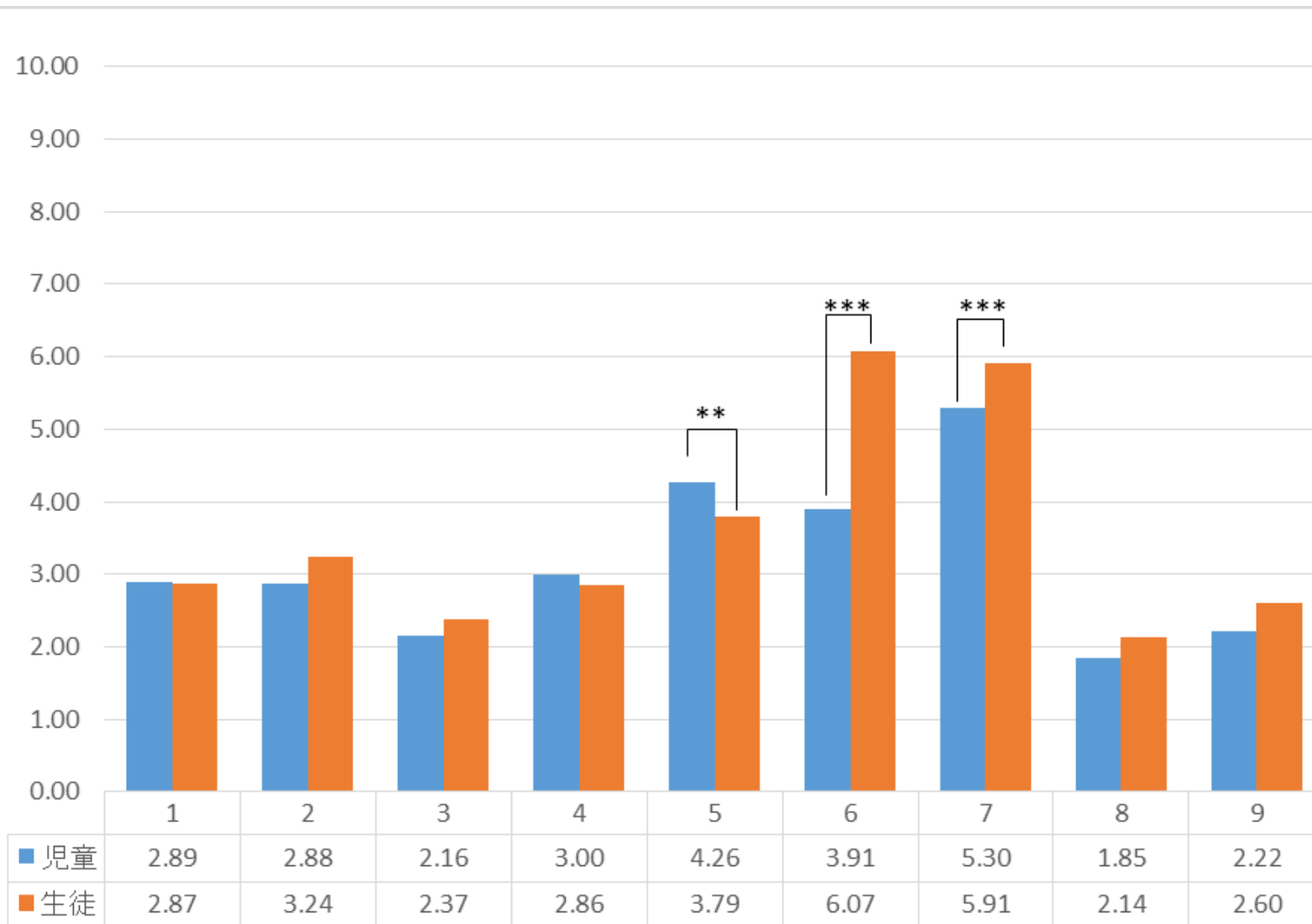
図4 園長の平均値

全体的な傾向について

- 児童生徒は「7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか」「6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。」の得点が高く、学習面に関心が高い。
- 教員は「3. 学校にいるとき子どもたちの健康状態が気になるときがありますか。」「5. 学校で、子どもや他の職員に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。」の得点が高く、児童生徒の感染に関して関心が高い。
- 校長はすべての項目で得点が高く、すべて関心が高い事項である。特に「6. 学習の遅れが出ないように、学校全体で取り組みがなされていますか。」「1. 児童生徒や職員の健康状態が気になるときがありますか。」「3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。」で得点が高い。

- 園長も校長と同じような傾向で、すべての項目校長はすべての項目で得点が高く、すべて関心が高い事項である。中でも「3. 園において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。」「1. 児童や職員の健康状態がきになるときがありますか。」「5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように策が行われていますか。」で得点が高かった。
- 児童生徒と教員と管理職（校長・園長）とで意識が違うことが示唆される。

児童生徒の傾向：児童生徒の平均値の差



1. 学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。
2. 学校にいるとき友達健康状態が気になるときがありますか。
3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。
4. 学校で友達と話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。
5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。
6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。
7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか
8. クラスの友達関係などで、心配なことはありますか
9. 理由はなくても、何か不安や心配で心かもやもやすことはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

図5 児童生徒の平均値の差

- 「5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。」では、児童の方が平均値が高かった。
- 「6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。」「7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか」では生徒の方が平均値が高かった。
- 生徒の方が学習面の関心が高い。

- 児童には、友達の接し方など、「コロナ正しい怖がり方」の指導を
- 生徒には学習面でのフォローを

児童の学年による違い

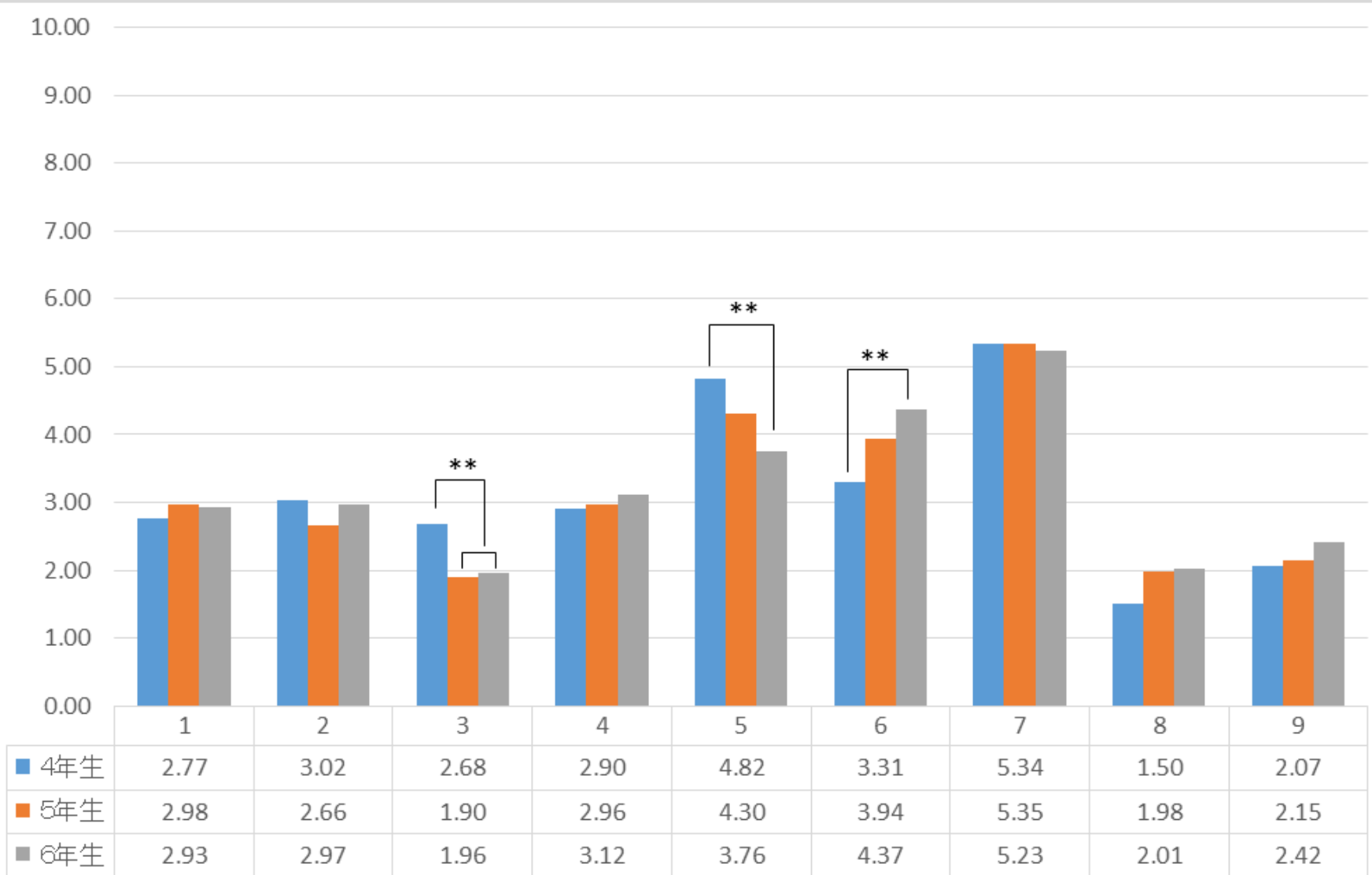


図6 児童の学年による差

1. 学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。
2. 学校にいるとき友達の健康状態が気になるときがありますか。
3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。
4. 学校で友達と話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。
5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。
6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。
7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか
8. クラスの友達関係などで、心配なことはありますか
9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

- 「3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。」では5・6年生よりも4年生の平均値が高い。
- 「5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。」では、6年生よりも4年生の平均値が高い。
- 「6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。」では、4年生よりも6年生の得点が高い。
- 4年生は学習のおくれよりも感染リスクの低い行動についての意識が高い。
- 6年生は感染リスクの低い行動をとることもよりも、学習の遅れについて気になっている。

生徒の学年による違い

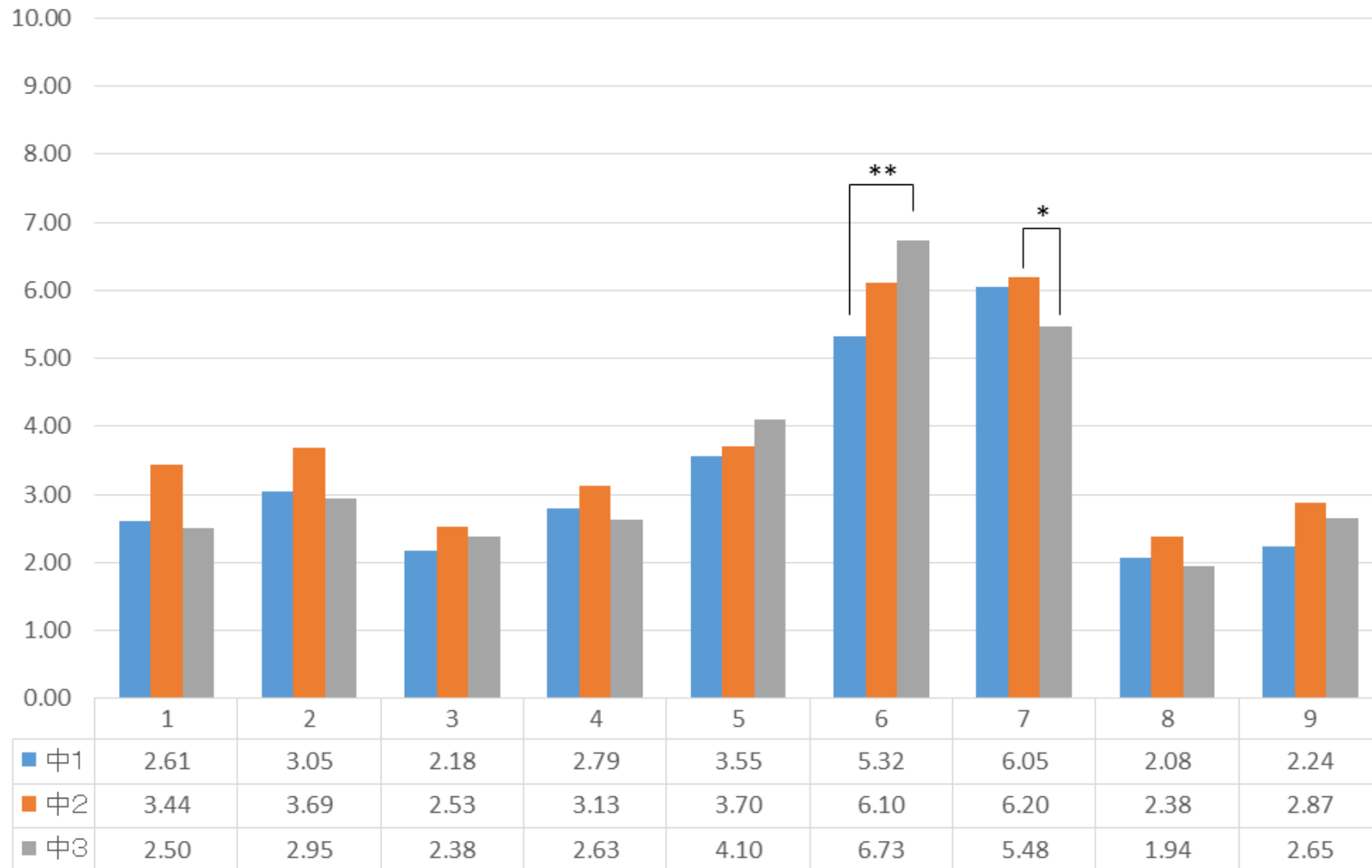


図7 生徒の学年による差

1. 学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。

2. 学校にいるとき友達の健康状態が気になるときがありますか。

3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。

4. 学校で友達と話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。

5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。

6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。

7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか

8. クラスの友達関係などで、心配なことはありますか

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

- 「6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。」では、中1よりも中3の平均値が高い。
- 「7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか」では、中2よりも中3の平均値が高い。
- 中3は学習の遅れを気にする一方で、学習の進め方については「速い」と感じている。

児童の居住地による差

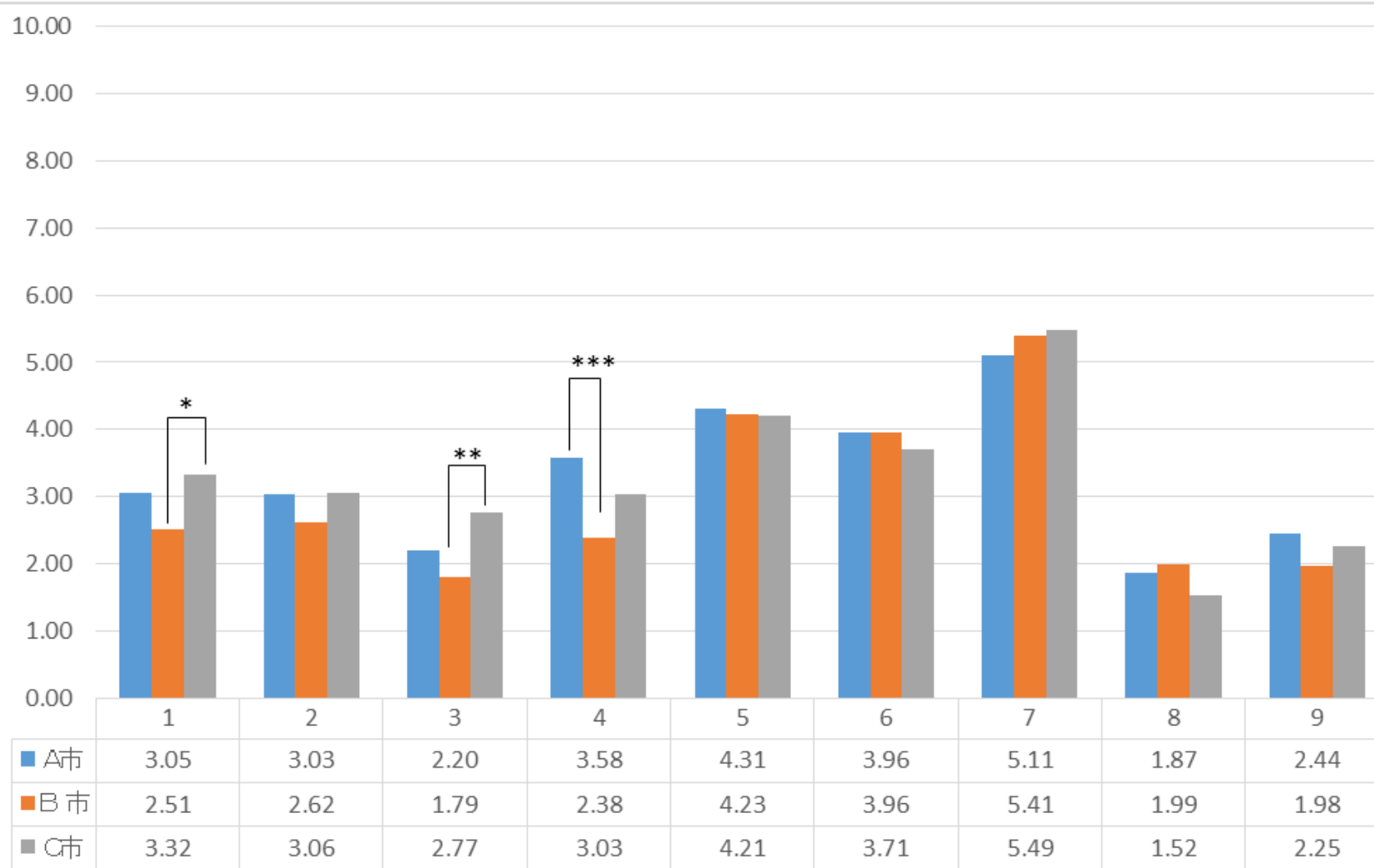


図8 児童の居住地による平均値の差

1. 学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。

2. 学校にいるとき友達の健康状態がきになるときがありますか。

3. 学校にいるとき先生の健康状態がきになるときがありますか。

4. 学校で友達と話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。

5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。

6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。

7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか

8. クラスの友達関係などで、心配なことはありますか

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

- 「1.学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。」/「2.学校にいるとき友達の健康状態が気になるときがありますか。」ではB市よりC市の方が得点が高かった。
- 「3.学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。」ではB市よりA市の方が得点が高かった。

生徒の居住地による差

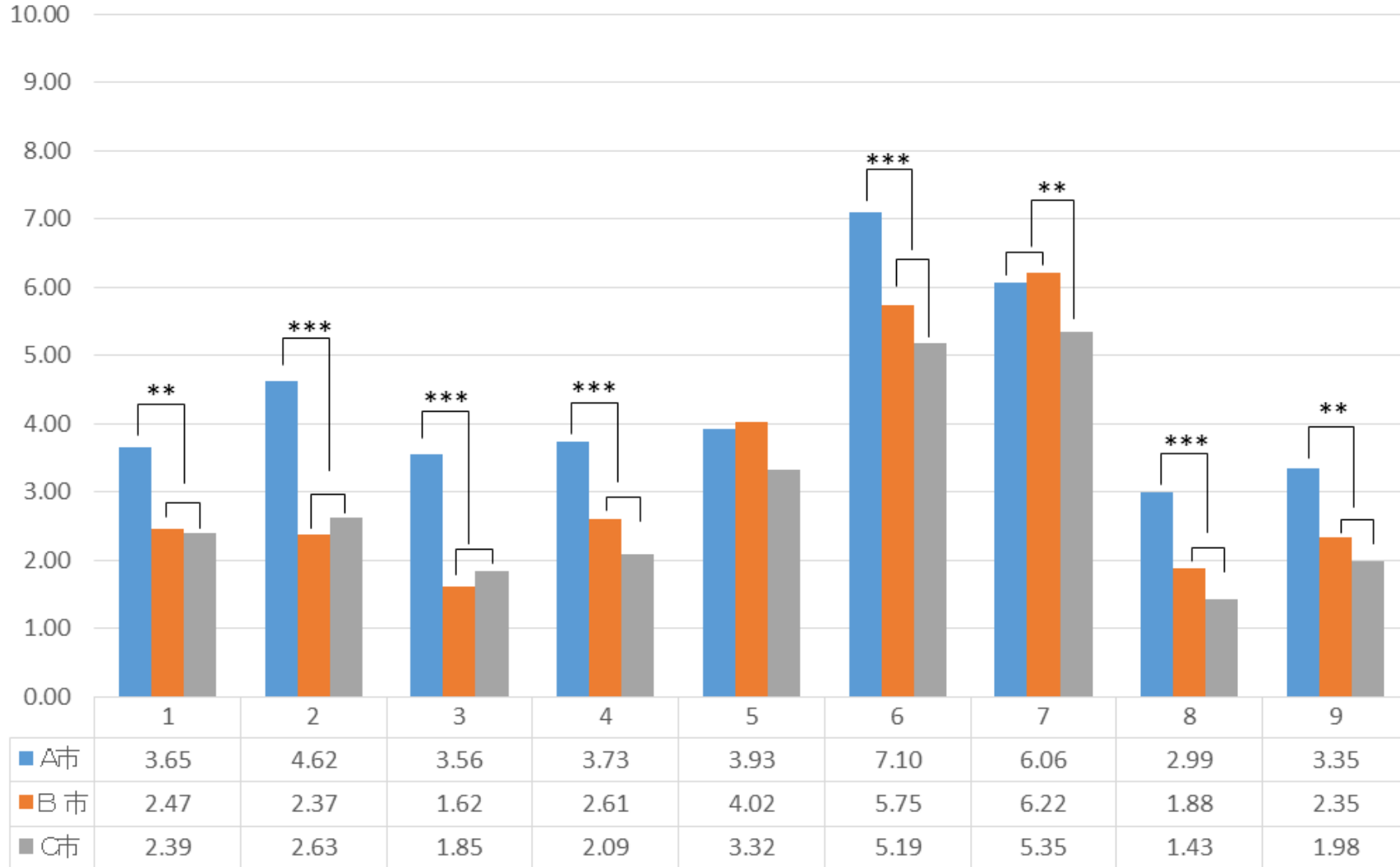


図9 生徒の居住地による差

1. 学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。

2. 学校にいるとき友達の健康状態が気になるときがありますか。

3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。

4. 学校で友達と話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。

5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。

6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。

7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか

8. クラスの友達関係などで、心配なことはありますか

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

- 「1.学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。」/「2.学校にいるとき友達の健康状態が気になるときがありますか。」/「3.学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。」/「4.学校で友達と話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。」/「6.自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。」/「8.クラスの友達関係などで、心配なことはありますか」/「9.理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。」でB市C市よりもA市の得点が高かった。
- 「7.先生の授業の進め方の速さをどう思いますか」でA市B市よりもC市の得点が低かった。

児童生徒の項目間相関

表1 児童（上段）と生徒（下段）の相関係数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	—	.493 ***	.403 ***	.378 ***	.119 **	.299 ***	.101 **	.302 ***	.468 ***
2	.523 ***	—	.572 ***	.378 ***	.141 ***	.308 ***	.083 *	.312 ***	.399 ***
3	.564 ***	.763 ***	—	.372 ***	.122 **	.223 ***	.147 ***	.281 ***	.282 ***
4	.414 ***	.448 ***	.456 ***	—	.277 ***	.283 ***	.061	.235 ***	.294 ***
5	.179 **	.160 **	.168 **	.306 ***	—	.060	.027	.038	.063
6	.242 ***	.286 ***	.293 ***	.263 ***	.064	—	.215 ***	.276 ***	.353 ***
7	.156 **	.081	.047	.143 **	-.031	.134 *	—	.095 *	.089 **
8	.378 ***	.204 ***	.276 ***	.154 **	.072	.278 ***	-.016	—	.494 ***
9	.416 ***	.315 ***	.343 ***	.145 **	.053	.363 ***	.067	.525 ***	—

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

1. 学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。

2. 学校にいるとき友達健康状態が気になるときがありますか。

3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。

4. 学校で友達と話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。

5. 学校で、友達や先生に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。

6. 自分の学習の遅れが心配になるときがありますか。

7. 先生の授業の進め方の速さをどう思いますか。

8. クラスの友達関係などで、心配なことはありますか。

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもよもよすることはありますか。

- 児童は「2. 学校にいるとき友達の健康状態が気になるときがありますか。」と「3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。」において相関がみられた。
- 中学生は「2. 学校にいるとき友達の健康状態が気になるときがありますか。」と「3. 学校にいるとき先生の健康状態が気になるときがありますか。」に強い相関がみられ、この2項目は「1. 学校にいるとき自分の健康状態がきになるときがありますか。」にも相関がみられている。
- 児童は友達の健康状態の気にしやすい子は、先生などの周囲の人全般の健康状態も気にする傾向が示唆され、自分の健康状態の気にしやすさと周りの人の健康状態の気にしやすさに関連はない。

- 一方で、生徒は友達の健康状態の気にしやすい子は、先生などの周囲の人全般の健康状態も気にしており、さらに自分の健康状態が気になる子は周囲の人の健康状態にも過敏になることが示唆される。
- また、「8. クラスの友達関係などで、心配なことはありますか」「9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。」でも相関がみられ、コロナ禍であっても生徒の不安や心配事は友人関係によることが多いことが示唆される。

- 普段から周囲の人間の病気に敏感なタイプや“潔癖”と言われるタイプへの感染リスクについてのフォローが必要である。
- 特に生徒に対して、普段から健康状態に不安を抱える生徒の他者からの感染リスクについてのフォローが必要である
- 生徒については、コロナ禍であっても、人間関係のフォローが重要課題である。

教員の傾向：勤務校種の平均値の差

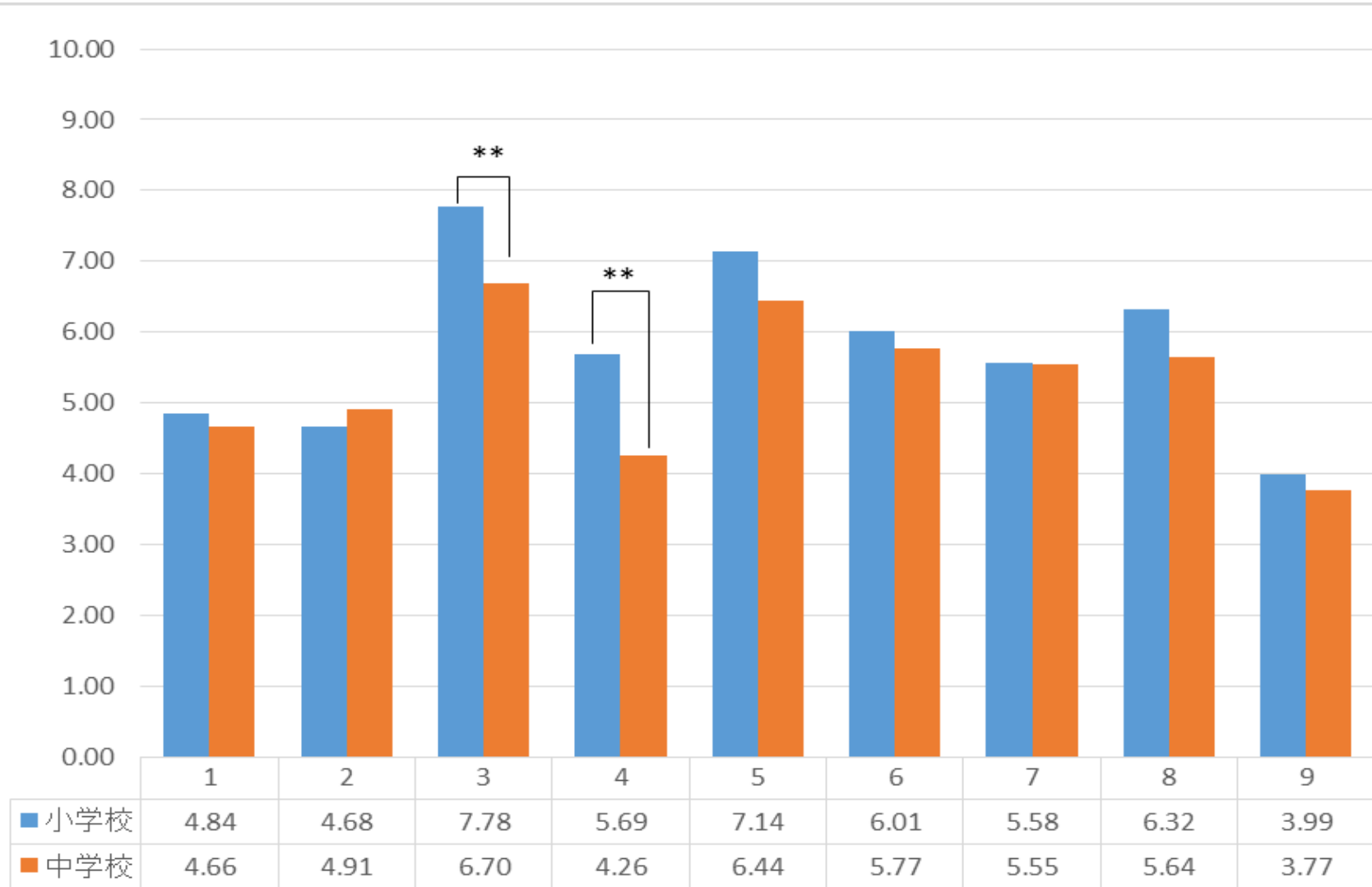


図10 教員の勤務校種による平均値の差

1. 学校にいるとき自分の健康状態が気になるときがありますか。
2. 学校にいるとき他の職員の健康状態が気になるときがありますか。
3. 学校にいるとき子どもたちの健康状態が気になるときがありますか。
4. 学校で子どもたちと話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。
5. 学校で、子どもや他の職員に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。
6. 担当する教科や学級の学習の遅れが心配になるときがありますか。
7. 自分の授業の進め方の速さをどう思いますか
8. 子どもたちの人間関係や学級の様子などで、心配なことはありますか
9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

- 「3. 学校にいるとき子どもたちの健康状態が気になるときがありますか。」「4. 学校で子どもたちと話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。」の項目で、中学校勤務の教員よりも学校勤務の教員の方が、平均値が高く、子どもの感染について気にしていることが伺われる。
- 小学校教諭の方が子どもたちの授業外の行動が目に触れることが多いこと、さらには児童の方が身体を接して遊ぶ機会も多く、密接している場面に遭遇するからだと考えられる。

教員の勤務地による差

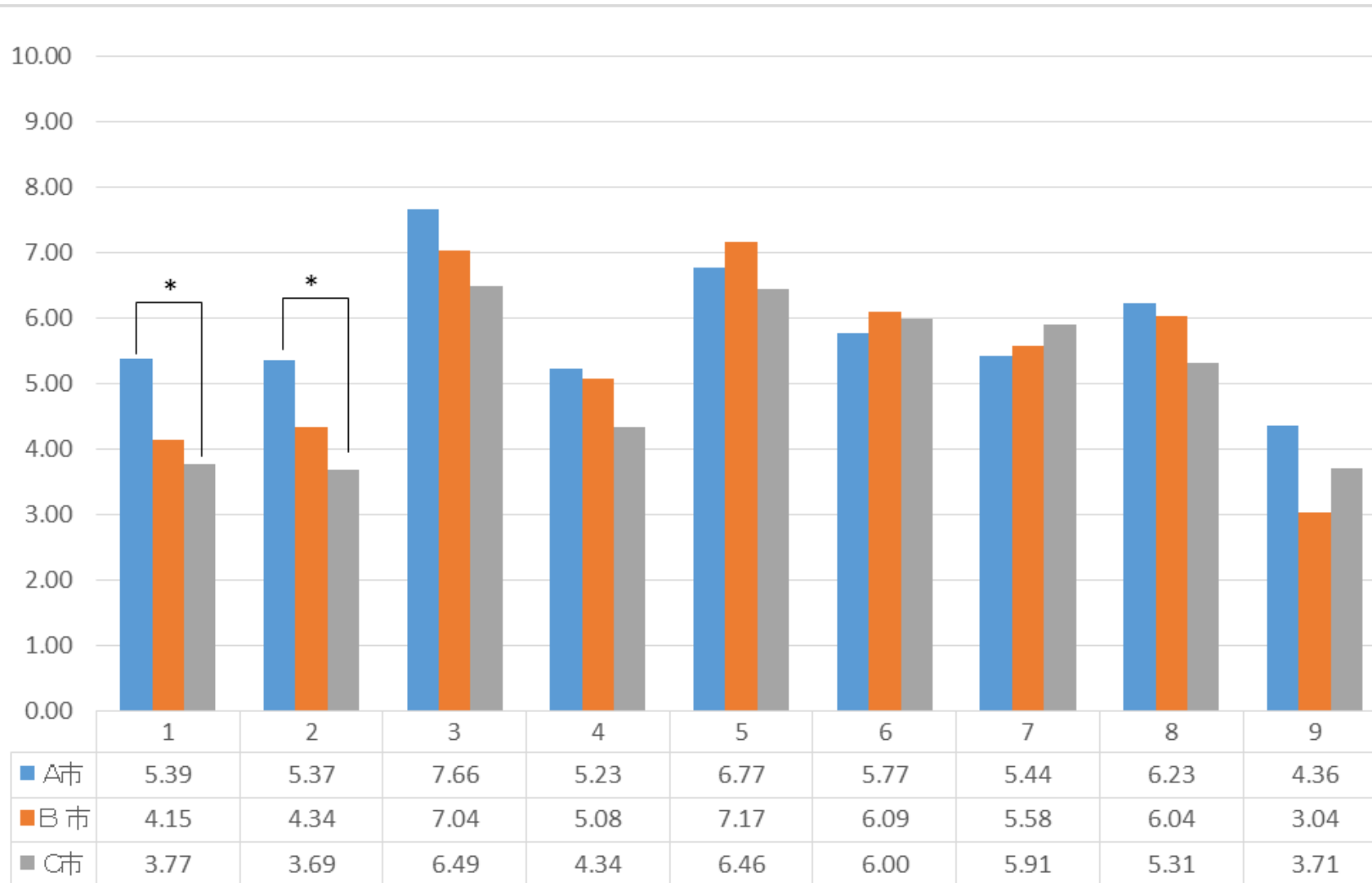


図11 小学校教員の勤務地による平均値の差

1. 学校にいるとき自分の健康状態が気になる
ときがありますか。

2. 学校にいるとき他の職員の健康状態が気
になるときがありますか。

3. 学校にいるとき子どもたちの健康状態が気
になるときがありますか。

4. 学校で子どもたちと話したり遊んだりする
とき、感染が心配になるときがありますか。

5. 学校で、子どもや他の職員に近づきすぎたり、
近くで話さないようにしていますか。

6. 担当する教科や学級の学習の遅れが心配
になるときがありますか。

7. 自分の授業の進め方の速さをどう思いま
すか

8. 子どもたちの人間関係や学級の様子など
で、心配なことはありますか

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がも
やもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

- 「1.学校にいるとき自分の健康状態が気になるときがありますか。」/「2.学校にいるとき他の職員の健康状態が気になるときがありますか。」でC市よりもA市の得点が高かった。

教員の項目間相関

表2 教員の相関係数

	2	3	4	5	6	7	8	9
1	.511 ***	.397 ***	.379 ***	.172 *	.027	-.130	.209 **	.323 ***
2	—	.487 ***	.165 *	.130	-.008	-.054	.171 *	.263 ***
3		—	.353 ***	.189 *	.092	.058	.281 ***	.269 ***
4			—	.432 ***	.088	.045	.240 **	.167 *
5				—	-.064	.001	.119	.068
6					—	.233 **	.243 **	.141
7						—	.012	-.087
8							—	.371 ***

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

1. 学校にいるとき自分の健康状態が気になるときがありますか。

2. 学校にいるとき他の職員の健康状態が気になるときがありますか。

3. 学校にいるとき子どもたちの健康状態が気になるときがありますか。

4. 学校で子どもたちと話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。

5. 学校で、子どもや他の職員に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。

6. 担当する教科や学級の学習の遅れが心配になるときがありますか。

7. 自分の授業の進め方の速さをどう思いますか

8. 子どもたちの人間関係や学級の様子などで、心配なことはありませんか

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

- 「1.学校にいるとき自分の健康状態が気になるときがありますか。」と「2.学校にいるとき他の職員の健康状態が気になるときがありますか。」で相関がみられた。
- 「4.学校で子どもたちと話したり遊んだりするとき、感染が心配になるときがありますか。」と「5.学校で、子どもや他の職員に近づきすぎたり、近くで話さないようにしていますか。」でも弱い相関がみられた。
- 自分の健康状態を気にする者は、周囲の人の健康状態も気にしやすいが、感染リスクの高い行動を回避しているわけではない。感染リスクを低くする行動を取るかどうかは、感染リスクを心配しているかどうかによることが示唆される。

＝健康状態を気にする気持ち≠低感染リスク行動

- こどもの健康状態を気にする意識も感染リスクの低い行動様式につながるような意識改革が必要

校長の傾向：勤務地による差

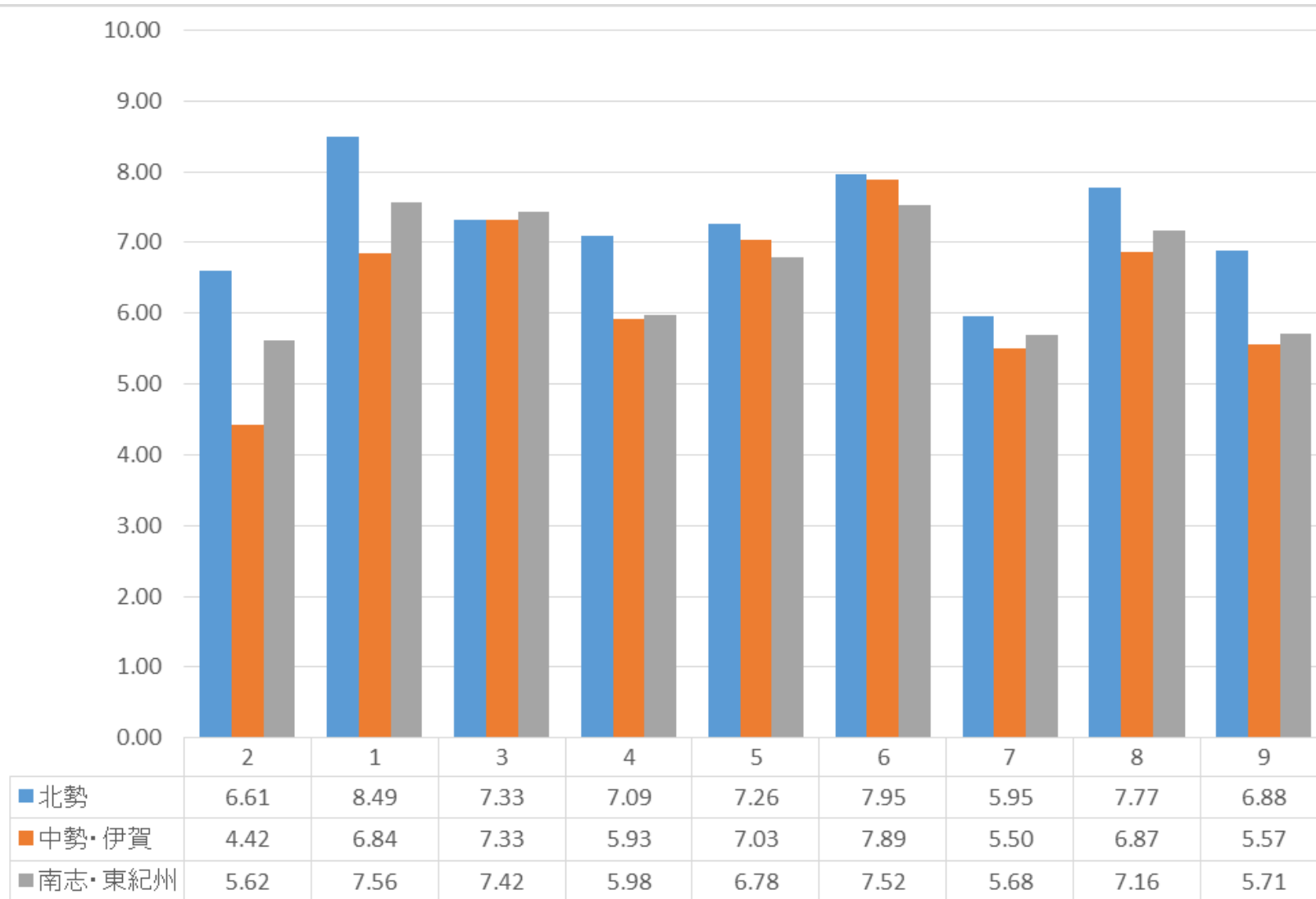


図12 校長の勤務地による平均値の差

2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。

1. 児童生徒や職員の健康状態が気になるときがありますか。

3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。

4. 学校で、児童生徒が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になるときがありますか。

5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか。

6. 学習の遅れが出ないように、学校全体で取り組みがなされていますか。

7. 先生方の授業の進め方の速さをどう思いますか

8. 給食指導や掃除指導など学校全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

校長の傾向：学校規模による差

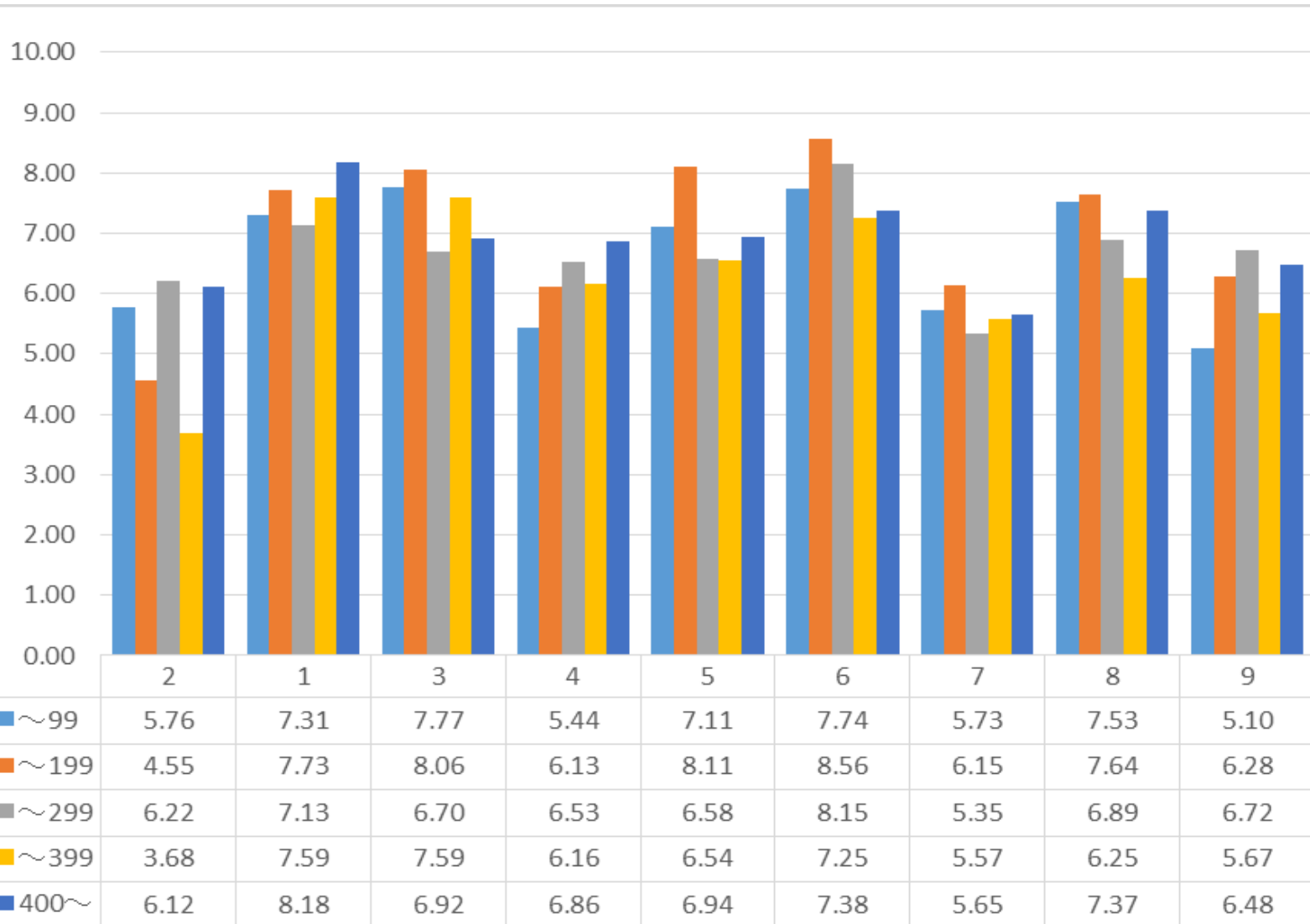


図13 校長の学校規模による平均値の差

2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。

1. 児童生徒や職員の健康状態が気になるときがありますか。

3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。

4. 学校で、児童生徒が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になるときがありますか。

5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか。

6. 学習の遅れが出ないように、学校全体で取り組みがなされていますか。

7. 先生方の授業の進め方の速さをどう思いますか

8. 給食指導や掃除指導など学校全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

校長の傾向：勤務校種の平均値の差

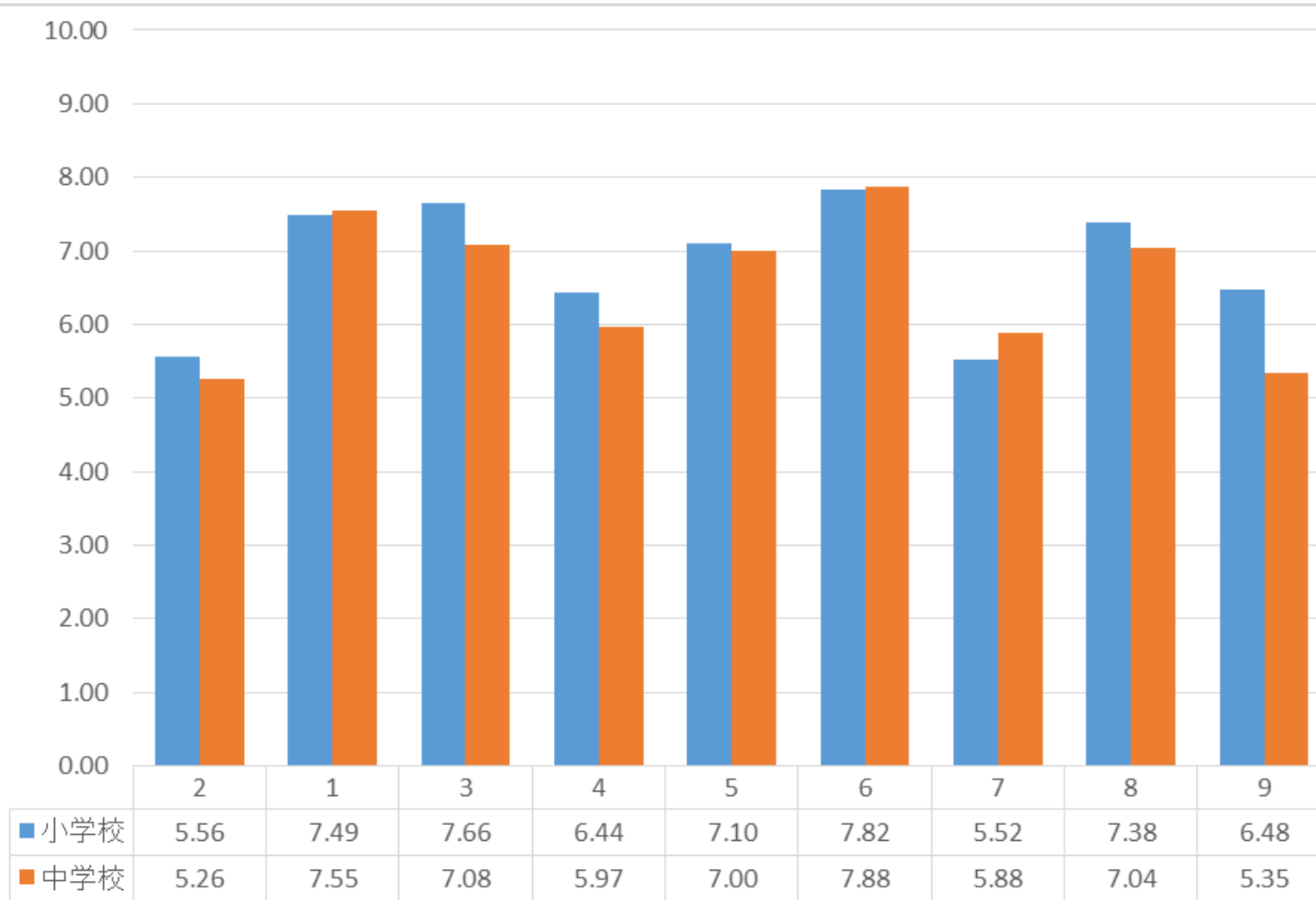


図14 校長の勤務校種による平均値の差

2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。
1. 児童生徒や職員の健康状態が気になるときがありますか。
3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組めていますか。
4. 学校で、児童生徒が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になるときがありますか。
5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか。
6. 学習の遅れが出ないように、学校全体で取り組みがなされていますか。
7. 先生方の授業の進め方の速さをどう思いますか
8. 給食指導や掃除指導など学校全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。
9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

校長の相関係数

表3 校長の相関係数

	1	3	4	5	6	7	8	9
2	.467 ***	.022	.244	.104	.038	.098	.262 *	.521 ***
1	—	.263 *	.178	.273 *	.259 *	.195	.290 *	.423 **
3		—	.043	.590 ***	.499 ***	.189	.601 ***	.085
4			—	.021	.051	.002	.092	.253
5				—	.575 ***	.121	.561 ***	.191
6					—	.262 *	.503 ***	.023
7						—	.378 **	.108
8							—	.117

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

2. 自分の健康状態が気になる時がありますか。

1. 児童生徒や職員の健康状態が気になる時がありますか。

3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。

4. 学校で、児童生徒が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になる時がありますか。

5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか。

6. 学習の遅れが出ないように、学校全体で取り組みがなされていますか。

7. 先生方の授業の進め方の速さをどう思いますか

8. 給食指導や掃除指導など学校全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありますか。

- 勤務する学校の地域によって、勤務する学校規模によって、勤務校種によって意識の違いはない。
- 「3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。」と「5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか。」で相関がみられた。
- 「8. 給食指導や掃除指導など学校全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。」と「3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。」/「5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか。」/「6. 学習の遅れが出ないよう、学校全体で取り組みがなされていますか。」で相関がみられた。

- 「2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。」と「9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありませんか。」で相関がみられた。
- 校長の関心事は校内の感染対策と授業の進度
- 不安や心配事の要素に健康状態が含まれている可能性
- “学校の感染対策”について、学内での掃除・給食時の指導、手洗いなどの感染予防行動の対策だけでなく、児童生徒などへの感染不安解消対策（心理面）や学業面のフォローが含まれていることが示唆される。

園長の相関係数

表4 園長の相関係数

	1	3	4	5	6	7
2	.606 **	-.052	.047	.014	.525 **	.239
1	—	.009	.281	.212	.372 *	.364
3		—	.088	.606 ***	.147	-.269
4			—	.213	-.056	.297
5				—	.249	-.107
6					—	-.179

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。

1. 児童や職員の健康状態が気になるときがありますか。

3. 園において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。

4. 園で、児童が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になるときがありますか。

5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように策が行われていますか。

6. 給食や活動時など、園全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。

7. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありませんか。

- 「2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。」と「1. 児童や職員の健康状態がきになるときがありますか。」/「6. 給食や活動時など、園全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。」で相関がみられた。
- 「3. 園において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。」と「5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように策が行われていますか。」で相関がみられた。
- 自分の健康状態への関心度が、周囲の健康状態の関心度と園全体の感染対策と関連している
- 園内の感染防止行動は感染不安を取り除く行動と関連している

管理職の傾向：校長と園長の差

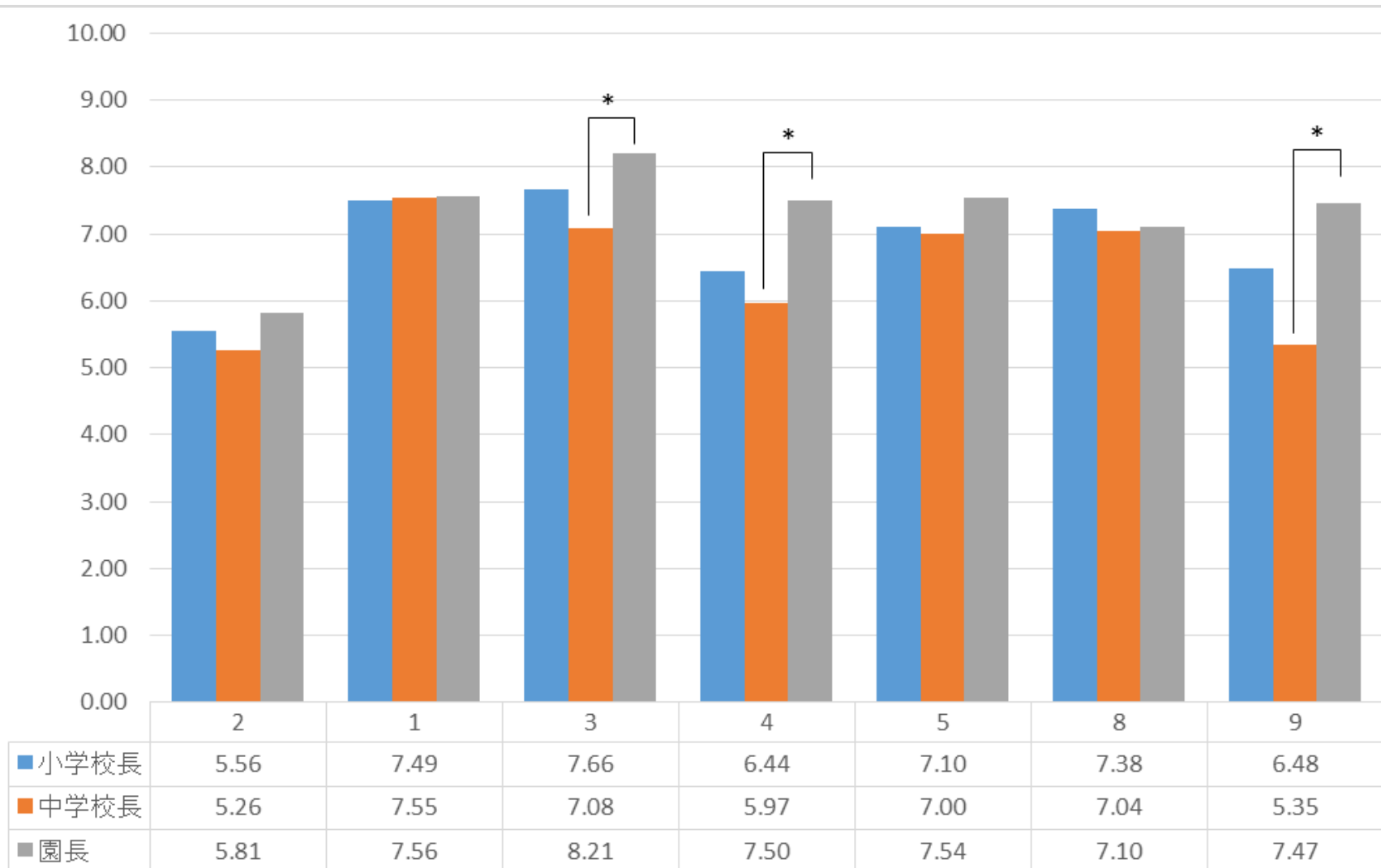


図15 校長と園長の平均値の差

2. 自分の健康状態が気になるときがありますか。

1..児童生徒や職員の健康状態が気になるときがありますか

3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。

4. 学校で、児童生徒が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になるときがありますか。

5. 児童や保護者、職員が感染に対して不安や心配にならないように対策が行われていますか。

8. 給食指導や掃除指導など学校全体で、十分に感染対策が行われていると思いますか。

9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもよもよすることはありますか。

* $p < .05$, ** $p < .005$, *** $p < .001$

- 「3. 学校において感染防止に向けた検温やソーシャルディスタンス、手洗いなど、取り組んでいますか。」 「4. 学校で、児童生徒が話したり遊んだりするのを見て、感染が心配になるときがありますか。」 「9. 理由はなくても、何か不安や心配で心がもやもやすることはありませんか。」の3項目で有意差がみられ、すべての項目で中学校長よりも園長の平均値が高かった。
- 園児よりも中学生の方が感染リスクを理解し、各自が自覚を持って行動できるため、中学校長の方が生徒の行動で感染が心配になる時が少ないと考えられる。
- そのため、感染防止の対策も園長の方が熱心に取り組み、不安も高くなると考えられる。